

3学年通信

Practice Makes Perfect

担当：富田

☆自分の選択を正解にするために

三河高校での最終年度を迎えた。いよいよ進路決定の時期を迎えた。高校の卒業は、ほとんどの人が高校進学を決めていた2年前の中学校の卒業とは大きく違い、各自で選んだ人生を歩むことになる。多様化した生き方が叫ばれる令和の時代、優良企業に就職したり、偏差値のいい大学に進学することだけが正解である分けはなく、むしろ、正解がないのが正解ともいえる。

しかし、無知ではいけない。自分の人生である。できるだけ情報を集めて自分が納得した上で、意思決定・行動選択をすべきだ。

現時点においても「何もやりたいことがない・進路について判断を先送りしている人」もいるだろう。我々はいかに生きるべきなのか。

少子化で子どもが減り、大学進学率は上昇しているが、入学のための試験勉強はする必要がある。勉強が苦手だから、勉強が不要な進路を選ぶという人もいるだろう。それも間違いではないが、**消極的な理由で選ぶと後悔する可能性が高い。**

☆楽な道は正解なのか

例えば、入学試験のハードルの低い専門学校に入ったとしても、専門学校では特定分野の高度で専門的な授業が毎日ハードに行われるので、動機（モチベーション）が弱いと我慢できず、すぐに退学してしまうことになる。人の行動選択にはこのモチベーションが非常に大事で、これがあれば、少々つらいことが立ちほだかっても3年でも4年でも我慢できるもの。この学校で学べば、卒業すれば「この資格が取れる・この仕事ができる」という**具体的なモチベーション（進学先・就職先）**を見つけよう。

「やりたいことがないのに、モチベーションなんて見つかるわけない」このような人もいるかもしれない。想像してみよう。『これだけはやりたくない』という仕事や『こうなったら最悪』という状況を。

昨年度も本校はトヨタ自動車やデンソー、スズキやアイシンなど多くの優良企業から求人をいただき、採用されたが、上司や先輩と上手くいかないこともあれば、景気の波が悪くなり、不況のあおりを受け、収入の減少や解雇されることもあるかもしれない。

☆進路についての情報は足りているのか

それなら手に職をつけて、いつでも就職できるように、専門学校に行くという選択肢もありだ。

進路を決める上で、**生涯で稼ぐお金の違い**についても考えなければならない。

一般的に大学卒の方が、短大・専門学校卒や高校卒よりも初任給・生涯賃金が高い。しかし、4年間の学費はかかるし、先ほど揚げた憂慮企業で働けば、高卒即就職した者であっても大卒並みに生涯をかけて十分に稼ぐことは可能だ。しかし、もし、途中退職することになったら……。いろいろ考えることは多い。

大学に進学すれば、やりたいことを探す期間が4年間伸びる。学生という立派な身分を4年間延長することができ、アルバイトやインターンで社会に出ることで、**より明確に仕事や社会人としてのイメージを抱くことができる**のも大学進学の特長。何より、大学卒業の資格は生涯年収で数千万円変わってくると試算

されている。今の日本では、価値のある肩書きであり、コスパが良い選択肢だといえる。

しかし、**大学進学最大の難関は4年間の学費だ。**

国公立大学の学費は4年間で240万～250万、私立大学は400万～540万かかる。私立大学や理系学部に進学するとかなりの出費となり、アルバイトをしなければ生活もできず、学業との両立には非常に苦勞する。

☆自分の選択を正解にするのは自分自身

進路で悩む高校生はとても多い。多くの人が悩みを抱えて生活している。進路が決まらないからと急いで適当に進路を選ぶのではなく、少し時間をかけて考えてみよう。高校卒業後の進路は自分の人生を大きく変える。最終的にその選択を正解にできるのは、数年後の自分自身だ。

☆4月（卯月）の行事予定・月訓『高校生としての自覚』

1	月		16	火	
2	火		17	水	
3	水		18	木	
4	木	入学式準備	19	金	
5	金	入学式	20	土	
6	土		21	日	
7	日		22	月	チャレンジ0週 学年朝礼
8	月	始業式 身だしなみ指導 進路希望調査登録実施	23	火	執行部合同会
9	火	短縮授業4限 課題試験	24	水	学年朝礼
10	水	短縮授業4限	25	木	内科検診5・6限 常任委員会
11	木	短縮授業4限 身だしなみ再指導 進路選択研究 進路希望調査登録完了	26	金	内科検診5・6限
12	金	短縮授業4限	27	土	
13	土		28	日	
14	日		29	月	昭和の日
15	月	平常授業開始 面接スタンプラリー開始 前期生徒会役員選挙受付	30	火	学習支援教室（寺子屋授業）開始

☆コラム『普通科のMuto杯と柔道部の綱登り』

表題は、皆さんが入学したと時、オリエンテーションで話したものだ。覚えていますか。初めてこれに挑むには途方もない道のりに感じたかもしれないが、先生や先輩、仲間を支えられて地道な努力を積み重ねて来た人は着実に力をつけているはずです。

電気科・情報処理科においても同様に、それぞれの科で選抜クラス以外でも国家資格・上級検定に合格し、『practice makes perfect』を実践してくれているのだと感じています。いよいよ進路選択の時期。4月11日には、進路選択研究を実施します。より良い進路につなげてほしいと思います。

～～～ Team Blue-3 Manager ～～～